

## 12 人事に関する事項

### 1) 研修制度

本学における事務職員研修のねらいは、大学が高度化・多様化する中で、事務職員それぞれが自己のキャリア形成に努め、そのうえで個人が持つ能力を協働させ、事務組織全体としての力量を高めることにある。2007年度は、2004年度に構築した事務職員研修体系図に則り、大学の目的達成のために大学側が設定する「組織目標達成研修」と個人のキャリアアップのための自主的取り組みに対し大学が支援する「キャリア開発支援研修」を並行して実施した。

特に2007年度は事務職員会総会開催前の時間を利用し、数多くの専任事務職員を参加対象とした「メンタルヘルス講演会」を開催し、職場環境の整備とその事象の理解共有に努めた。また、京都市消防局が主催する応急手当普及員講習にも事務職員を積極的に派遣し、講習指導者養成に努めたこともあって、この講師によるAEDの取り扱いや、救命救急処置の手法を学ぶ普通救命講習会を深草、瀬田の両学舎で実施した。

2008年度以降においては、組織目標達成研修の内容充実、選抜研修やキャリア開発支援研修などを有効活用し、キャリアアップに有用な研修に積極的に参加できるよう、情報提供、環境整備に努める。